

## 平成25年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年8月31日

上場会社名 株式会社ダイサン 上場取引所 大  
 コード番号 4750 URL <http://www.daisan-g.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三浦 基和  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室リーダー (氏名) 浅香 雅次 TEL 06-6243-6341  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月31日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年4月期第1四半期の業績（平成24年4月21日～平成24年7月20日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第1四半期	1,829	1.2	84	586.0	91	330.9	57	439.5
24年4月期第1四半期	1,807	17.2	12	—	21	—	10	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第1四半期	7.65	—
24年4月期第1四半期	1.42	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第1四半期	7,125	4,967	69.7	656.52
24年4月期	7,235	4,975	68.8	657.62

(参考) 自己資本 25年4月期第1四半期 4,967百万円 24年4月期 4,975百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	5.00	—	7.00	12.00
25年4月期	—	—	—	—	—
25年4月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成25年4月期の業績予想（平成24年4月21日～平成25年4月20日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,900	△6.8	300	△9.9	300	△12.1	200	△24.3	26.43
通期	7,800	0.8	600	3.4	600	3.3	400	0.7	52.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年4月期1Q	7,618,000株	24年4月期	7,618,000株
② 期末自己株式数	25年4月期1Q	52,040株	24年4月期	52,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年4月期1Q	7,565,960株	24年4月期1Q	7,565,960株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施済みです。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災後の復旧、復興需要を中心に、回復基調にありながらも、欧州金融市場の混乱と円高傾向の継続、国内における電力不足の問題など、国内外ともに先行きに対する懸念要素が多い状況にあります。

当社に関連の深い住宅・建築業界におきましては、政府による住宅取得支援政策や住宅ローン金利の低下を背景に、緩やかな持ち直しの動きが続きつつも、所得不安などの高まりから、消費者の節約志向が再び強まる傾向にあります。

こうした状況の中、当社では、厚生労働省認定の『社内検定ビケ足場施工』による品質向上を図り、住宅足場の手すり先行工法『ビケ足場B X工法®』のさらなる普及に努めることにより、安全・安心・感動の施工サービスの提供に取り組んでまいりました。

これにより、施工サービス事業においては、大手ハウスメーカーを中心に受注量が拡大し、施工単価の改善につながりました。一方、製商品販売事業においては、前事業年度の復旧需要の反動により、販売が減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,829百万円（前年同期比1.2%増）となり、前年同期と比べ微増ながらも、営業利益84百万円（同586.0%増）、経常利益91百万円（同330.9%増）、四半期純利益57百万円（同439.5%増）の増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### ①施工サービス事業

施工サービス事業につきましては、売上高は1,293百万円（前年同期比6.5%増）、売上総利益は282百万円（同82.7%増）となりました。

#### ②製商品販売事業

製商品販売事業につきましては、売上高は510百万円（前年同期比10.0%減）、売上総利益は188百万円（同4.0%減）となりました。

#### ③その他

その他につきましては、業務受託料および保険代理店収入等で構成されており、売上高は25百万円（前年同期比0.8%減）、売上総利益は15百万円（同16.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は、たな卸資産の減少95百万円等により前事業年度末に比べ110百万円減少の7,125百万円となりました。

有利子負債は、長期借入金等により前事業年度比3百万円増加の850百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ8百万円減少の4,967百万円となり、自己資本比率は69.7%（前事業年度末は68.8%）となりました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期の業績予想に関する事項につきましては平成24年6月1日に公表いたしました数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

2. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年4月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年7月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,857,282	1,871,000
受取手形及び売掛金	1,635,712	1,568,894
たな卸資産	598,386	503,363
その他	653,768	707,476
貸倒引当金	△18,018	△15,875
流動資産合計	4,727,131	4,634,859
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,450,583	1,449,594
その他(純額)	320,523	331,602
有形固定資産合計	1,771,107	1,781,197
無形固定資産		
投資その他の資産	167,394	157,030
その他	605,812	582,447
貸倒引当金	△36,351	△30,474
投資その他の資産合計	569,461	551,973
固定資産合計	2,507,962	2,490,200
資産合計	7,235,093	7,125,059
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	573,064	528,787
1年内償還予定の社債	260,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	16,300	33,200
未払法人税等	187,328	54,081
賞与引当金	121,823	91,131
その他	351,026	459,675
流動負債合計	1,509,542	1,426,876
固定負債		
社債	570,000	490,000
長期借入金	—	66,800
役員退職慰労引当金	88,100	89,600
資産除去債務	51,088	51,231
その他	40,806	33,362
固定負債合計	749,994	730,994
負債合計	2,259,537	2,157,870

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年4月20日)	当第1四半期会計期間 (平成24年7月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	566,760	566,760
資本剰余金	649,860	649,860
利益剰余金	3,708,492	3,713,392
自己株式	△14,962	△14,962
株主資本合計	4,910,149	4,915,049
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65,406	52,139
評価・換算差額等合計	65,406	52,139
純資産合計	4,975,556	4,967,189
負債純資産合計	7,235,093	7,125,059

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月21日 至平成24年7月20日)
売上高	1,807,130	1,829,398
売上原価	1,442,143	1,342,170
売上総利益	364,987	487,228
販売費及び一般管理費	352,705	402,981
営業利益	12,281	84,246
営業外収益		
受取利息	171	107
受取配当金	7,624	8,197
その他	5,525	3,438
営業外収益合計	13,321	11,743
営業外費用		
支払利息	2,312	1,900
支払保証料	1,037	1,224
その他	1,015	1,360
営業外費用合計	4,365	4,486
経常利益	21,237	91,504
特別利益		
固定資産売却益	—	18,830
特別利益合計	—	18,830
特別損失		
固定資産除売却損	53	3,280
特別損失合計	53	3,280
税引前四半期純利益	21,183	107,053
法人税、住民税及び事業税	5,538	49,279
法人税等調整額	4,919	△87
法人税等合計	10,457	49,192
四半期純利益	10,725	57,861

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自平成23年4月21日 至平成23年7月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,214,271	567,303	1,781,574	25,556	1,807,130
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,214,271	567,303	1,781,574	25,556	1,807,130
セグメント利益	154,522	196,809	351,332	13,655	364,987

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自平成24年4月21日 至平成24年7月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	施工 サービス事業	製商品 販売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,293,386	510,660	1,804,046	25,352	1,829,398
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,293,386	510,660	1,804,046	25,352	1,829,398
セグメント利益	282,365	188,905	471,270	15,957	487,228

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、業務受託料および保険代理店収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。